

室町文化と力をつける人々① (教科書 120~127 ページ) **解答**

氏名 ()

1 鎌倉幕府かまくらばくふがほろぼされたあとにつくられた新しい幕府について、□の中に言葉を入れましょう。

○新しい幕府は、**足利氏**が**京都**に開いた。

この幕府を**室町幕府**という。

○この幕府が続いた約**240**年間に**室町**

時代という。

2 教科書 120 ページア、イの二つの建物は、何という建物で、だれによって建てられましたか。

建物の場所	きょうと きたやま 京都の北山	ひがしやま 京都の東山
建物の名前	金閣	銀閣
建てた人	足利義満	足利義政

3 教科書 121 ページウは、銀閣ぎんかくのとなりに建てられた東求堂とうくどうの内部です。室町時代につくられました。

① このような部屋のつくりを、何といいますか。

書院造

② 現代の和室と似ているところを探しましょう。

- ・たたみがしきつめられている。
- ・しょうじやふすまがある。
- ・たな(ちがいだな)がある。

など

4 室町時代にさかんになった文化について、ふり返りましょう。

① 水墨画すいぼくがを完成させた人は、だれですか。

雪舟

② 茶の湯を楽しんだのは、どんな身分の人たちですか。

武士や貴族

③ 庭園で、石や砂すなを用いて自然の風景を表現する様式を何といいますか。

枯山水

④ 茶の湯や生け花など、室町時代の文化が、今でも楽しまれているのはなぜだと思いますか。あなたの考えを書きましょう。

自分の考えを書きましょう

室町文化と力をつける人々② (教科書 120~127 ページ) **解答**

氏名 ()

1 人々の暮らしの中から、どのような文化が生まれたでしょうか。

① まちや村で、さかんに行われるようになったことは何ですか。

祭りや盆おどり

② 田植えのときにおどられた田楽や、祭りのときに演じられた猿楽から生まれた文化は何ですか。

能や狂言

③ 能は、だれがどのように完成させましたか。

観阿弥・世阿弥の父子が、足利義満の保護を受けて完成させた。

2 室町時代には産業がどのようにさかんになったでしょうか。

① 室町時代の農業生産は、どのように発展しましたか。

- ・ 水を、田に引いたり排出したりする技術が高まった。
- ・ 稲と麦の二毛作を行う地域が現れた。
- ・ 牛や馬、鉄の農具を使った農業が広まった。
- ・ 灰や糞尿を肥料に使った。
- ・ 綿や麻、茶、ごまなどの栽培や養蚕がさかんになった。

など

② 室町時代の手工業や輸送業はどのように発展しましたか。

手工業	<p>織物、紙、油などが作られた。</p> <p>水もれしない木のおけが作られた。</p>
輸送業	<p>船や馬を使った輸送が発達した。</p>

3 外国から来た旅行者をおもてなしするつもりで、室町時代にさかんになった文化について説明しましょう。

(例)

室町時代には、現代の日本文化のもとになる様々な文化が生まれました。

京都にある金閣や銀閣は室町時代に建てられ、世界遺産にも登録されています。水墨画や茶の湯、生け花など、心静かに味わう文化がさかんになりました。人々の暮らしの中から生まれた祭りやおどりが、能や狂言といった文化に発展していきました。

ぜひ、どこかで室町文化を体験してみてください。